

# 泉佐野丘陵緑地 開園一周年記念イベント (案)

～ おかげさまで1周年、泉佐野丘陵緑地です。公園の愛称が決まります。～

協議①

## (1) イベントの目的

この公園は中地区一部開園後の一年間、パーククラブと大阪府の企画するプログラムを通じて多くの“えん”に恵まれ、支えられてきました。この“えん”に感謝の気持ちを表すことと、さらに多くの方に公園を知っていただくことを目的に、一周年記念イベントを開催します。

## (2) イベントの概要

日時・場所	平成 27 年 8 月 30 日 (日) 10 時～15 時 / パークセンター、レンジャー広場、郷の館ほか
主催	泉佐野丘陵緑地パーククラブ、大阪府
セレモニー	公園愛称決定セレモニー

## (3) プログラム案

体験プログラム	連携プログラム	
主にパーククラブと一緒に公園づくりを体験するプログラム。	既に関係のある地元団体や、新規団体によるプログラム。	
 ①竹切り体験	 ④郷土料理 (泉佐野市)	 ⑦芳香ジェルづくり体験 (えんづくりP)
 ②工作体験 (素材調達から)	 ⑤木のモーターカー試乗、入浴剤づくり (佐野工科高)	 ⑧紙芝居 (えんづくりP)
 ③園内ガイド	 ⑥イオンチアーズクラブ発表会	 ⑨ペンガウ染めステシルでコースターづくり (えんづくりP)
その他	○レンジャー広場における重機展示 ○苔玉と日本のラン等の展示 (えんづくりP)、 ○その他パネル等展示 ○花ふるバンドの演奏	

## (4) プログラムの配置イメージ



## (5) 当日のスケジュール (案)

10:00～11:00	11:00～15:00		
・開会式 ・愛称決定セレモニー	①竹切り体験 ②工作体験 ③園内ガイド	④郷土料理 (11:30、13:30) ⑤木のモーターカー試乗、入浴剤づくり ⑥イオンチアーズクラブ発表会	⑦芳香ジェルづくり体験 ⑧紙芝居 ⑨ペンガウ染めステシルでコースターづくり

## (6) 準備スケジュール (案)

5月	6月	7月	8月
	●市報投稿		●市報配布 ●チラシ配布
	●パーククラブプログラム検討 ●えんづくりプログラム調整		●内容確定 ●状況報告 (運営審議会)
●企画概要決定 (運営審議会)			当日●

## セレモニー次第（案）

1. 開式の辞	10:00
2. 主催者挨拶	10:05
大阪府 泉佐野丘陵緑地パーククラブ	竹内副知事（調整中） 松井代表
3. 来賓挨拶	10:15
泉佐野市 大輪会	千代松市長（調整中） 代表（調整中）
4. 来賓紹介	10:20
5. 1年間の振り返り、今後について	10:25
大阪府岸和田土木事務所	安川所長
6. 公園愛称の決定セレモニー	10:35
・愛称の発表 泉佐野丘陵緑地運営審議会 愛称看板の序幕 来賓ほかイオンチアーズクラブとともに ・命名者への賞状・副賞授与	
7. 閉式の辞	10:55



公園愛称の決定セレモニーのイメージ

## 広報媒体（案）

- 泉佐野市報 8月号
- 各種 HP（報道提供、泉佐野丘陵緑地 HP など）
- チラシ配布
  - ・地元関係施設（泉佐野市保健センター、泉佐野市市民交流センター、泉佐野市観光協会、泉佐野観光ボランティア協会、りんくう総合医療センター、上之郷小学校、りそな銀行（本店、各支店）、イオン（日根野店、りんくう店））
  - ・JR 駅（東佐野、熊取、日根野、りんくうタウン、長滝、和泉砂川）
  - ・大阪府（公園課、各土木事務所）
  - ・各府営公園管理事務所
  - ・各市町村

## 連携プログラムについて

連携プログラムについて、当公園で実施するのにふさわしいかを評価。⇒協議②参照

	企画名	団体名	評価項目											事務局による総合評価
			応募条件				守るべき条件				付加条件			
			2人以上の団体	理念との整合※	営利目的ではない	自主的な活動が可能	環境影響	景観影響	管理ルールへの影響	安全性	森づくりへの貢献	公園資源の利用	PR普及効果	
継続	郷土料理	泉佐野市	○	地域活性化	○ 材料費	○	○	○	○	○	-	-	○	◎
	木のモーターカー試乗、入浴剤づくり	佐野工科高校	○	地域活性化	○	○	○	○	○	-	-	○	◎	
	イオンチアーズクラブ発表会	イオンチアーズクラブ	○	地域活性化	○	○	○	○	○	-	-	○	◎	
新規	芳香ジェルづくり体験	hanairo	○	環境	○ 材料費	○	○	○	○	-	-	○	◎	
	紙芝居	サザンボイス	○	環境	○	○	○	○	○	-	-	-	○	
	ペンカラー染めステッシルでコースターづくり	アトリエ彩の実	○	環境	○ 材料費	○	○	○	○	-	-	○	◎	
	苔玉と日本のラン等の展示紹介	みどりの風	○	環境	○ 材料費	○	○	○	○	-	-	-	○	

※公園理念との整合（①景観や環境を大切にする②みんなで作る③地域の活性化につながる）